令和２年度学校だより　　名古屋市立愛知小学校

あゆち　7月号

学校が再開し、１か月が経ちました。子どもたちは、今までとは異なる学校生活にも少しずつ慣れ、笑顔で過ごす姿が見られるようになりました。保護者の皆様には、朝の体調確認、マスクの着用、各種行事の変更等、様々なところでご協力いただき、ありがとうございます。

これから暑くなりますが、子どもたちの体調管理や感染予防に気を付けながら、子どもたちが安心して、そして、楽しく学校生活が送れるよう努力していきます。ご家庭でも引き続きご協力をお願いいたします。

【学校努力点について】

今年度の努力点のテーマは

「学び合う　あいちっ子　～考えを伝え合うことから始めよう～」 です。

よく、「学校努力点とは何？」という質問を受けます。学校努力点とは、愛知小学校の子どもたちにどんな力が必要かを考え、その力を身に付けることができるよう、授業等で取り組んでいく際の共通目標です。今年度は、これからの社会に生きていく子どもたちに必要な力を「自ら考え、伝える力」とし、様々な授業を通してこれらの力を身に付けられるよう取り組んでいきます。

各学級で努力点に関わる取り組みも行います。学校だよりでもその一部をお伝えしていきたいと考えています。授業参観のときには、ぜひこの点にも注目していただきたいと思います。

【避難訓練を行いました】

新しい学年になって初めての避難訓練が行われました。教室から運動場への避難経路や避難の際の約束を確認しました。今年度より、１年生はヘルメットを使用します。初めての使用でしたが、みんなきちんとヘルメットを被ることができました。

【新しい学校生活にも慣れてきました】

学校に来たとき、教室を移動したとき、教材教具を触った後など、手洗いを徹底するようにしています。また、暑くなってきたため、マスクを外す場合は、しゃべらないなどの約束もしています。新しいルールがようやく子どもたちに身に付いてきたように感じます。図書室や遊具の利用も安全に気を付けながら、これから少しずつ始めていきたいと考えています。

【教職員も頑張っています】

愛知小学校では、毎日、子どもたちの下校後、消毒タイムを設け、全教職員で協力して校内の消毒を行っています。教室や特別教室の机、トイレ、手洗い場、階段の手すり、教材教具など消毒するところがたくさんありますが、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、みんなで頑張っています。